

鴨川における特定外来生物「オオバナミズキンバイ」駆除活動の実施について

令和4年9月7日
京都府府民環境部自然環境保全課

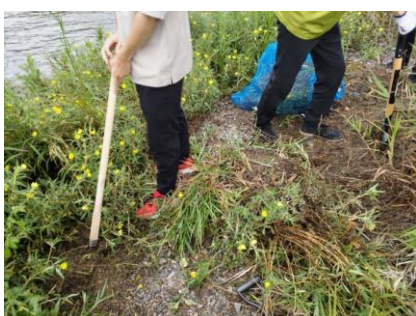
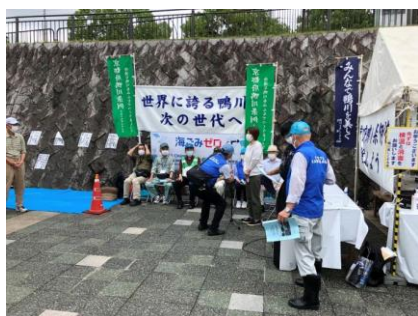
鴨川において、生態系に重大な影響を与える特定外来生物「オオバナミズキンバイ」の拡大を防止するため、鴨川を美しくする会、(一社)鴨川流域ネットワークとの共催で、4回目となるオオバナミズキンバイの駆除活動を実施しました。

▶実施結果概要

日時等 令和4年7月10日(日) 午前9時30分～11時30分 曇り
 駆除区域 鴨川 五条大橋～七条大橋周辺
 参加人数 102名
 鴨川を美しくする会会員企業・団体等 49名(11社・団体)
 (一社)鴨川流域ネットワーク 3名
 NPO法人国際ボランティア学生協会 7名
 滋賀県 1名、京都市 7名、京都府 35名
 駆除量 面積 約100㎡、重量 約340kg

- 例年駆除を実施してきた七条大橋周辺に加え、五条大橋～正面橋の範囲に生育する群落を駆除した。
- 当日は鴨川が増水していたため、中州の群落は駆除できなかったが、左岸側の群落については概ね駆除ができた。
- 今後とも、専門家等の意見を踏まえて、継続して、オオバナミズキンバイの駆除活動に取り組んでいく。

▶駆除活動状況



第4回 鴨川オオバナミズキンバイ駆除活動 実施要領

鴨川で拡大している外来植物「オオバナミズキンバイ」を駆除します。

オオバナミズキンバイは中南米原産の外来植物です。葉や茎の切れ端からでも再生するほどの驚異的な繁殖力を持っており、水面を覆い尽くし、他の生物の生息や漁業の障害となるなど、生態系や人の暮らしに大きな影響を与えています。関西地方では琵琶湖を中心に猛威を振るっており、鴨川でも侵入が確認されています。平成26年には「外来生物法」に基づく「特定外来生物」に指定され、駆除の対象とされています。



※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容を変更する場合があります。

日 時：令和4年7月10日(日)9時30分～11時30分(受付:9時00分～)
※小雨決行、荒天等の場合は7月18日(月・祝)に延期します。

荒天等により活動を中止する場合、7月8日(金)13時に京都府 HP でお知らせします。

URL: <http://www.pref.kyoto.jp/gairai/oobanamizukinbai.html>

集合場所：鴨川左岸 塩小路橋北(京阪七条駅から徒歩10分程度) ※詳細は別紙地図参照

活動区域：鴨川左岸 五条～七条大橋付近

活動内容：外来植物「オオバナミズキンバイ」の駆除

人 数：50名～80名(予定)
※体力に自信のある方の参加とさせていただきます。

服 装：汚れたり濡れたりしてもよい服装でお越しください。

持 ち 物：マスク(感染症対策のため)、
雨具(小雨決行のため)、
【可能な方のみ】胴長、防水パンツ、長靴

保険など：参加者全員、ボランティア保険に加入します。
(保険料は主催者で負担します。)

共 催：京都府、鴨川を美しくする会、(一社)鴨川流域ネットワーク

後 援：京都市、(公財)琵琶湖・淀川水質保全機構、きょうと地域創生府民会議、
京と地球の共生府民会議

協 力：滋賀県、藤田医院、救援ボランティア左京

参加団体：鴨川を美しくする会団体・個人会員 等

※本事業は、環境省「生物多様性保全推進支援事業」に採択されております。



■当日の流れ

1. 受付 9:00～

- ・ アルコールで手指消毒を行ってください。
- ・ 非接触型体温計で体温を確認します。
- ・ 自己体調管理チェックリストを提出してください。

2. 道具の受け取り

- ・ 駆除に使用する道具(軍手、鎌など)を受け取ってください。

3. 開会(主催者挨拶、作業の説明など) 9:30～

4. 駆除活動

- ・ 最後に駆除した植物体を収集し、河川敷に運搬します。

5. 閉会(主催者挨拶など) 11:30～

■活動にあたっての留意事項

【駆除作業】

- 手、鎌、スコップなどでオオバナミズキンバイを駆除し、袋に詰めてください。
 - ・ 根元から慎重に抜き取り、濡れているものはネット袋に入れ、よく水を切ってください。
- 駆除したオオバナミズキンバイは、なるべく残さず回収してください。
 - ・ 葉や茎の切れ端からでも再生するので、葉や茎は可能な限り散らかさないでください。
- オオバナミズキンバイは絶対に持ち帰らないでください。
 - ・ 本種の栽培、保管、運搬などは「外来生物法」で原則禁止とされています。

【感染症対策・体調管理】

- 感染症拡大防止のため、以下の点に十分に留意してください。
 - ・ 当日、発熱や体調不良などがある場合は、活動へ参加しないでください。
 - ・ マスクを着用してください(マスクは各自で用意)。
ただし、活動中、他の方と十分な距離(2m以上を目安)を確保できる場合や、会話をほとんど行わない場合は外していただいても結構です。
 - ・ 手指消毒や手洗いはこまめに行い、道具の共用は極力避けてください。
- 炎天下の作業が想定されますので、熱中症には十分注意してください。
 - ・ のどが渇いていなくても、こまめに水分補給をしてください。
 - ・ 飲み物は当方からも配布しますが、ご自身でも十分にご用意ください。
- 適宜、休憩を取りながら作業を行ってください。
 - ・ 体調に異常を感じたときには、本部テントの救護スタッフに相談してください。
 - ・ 体調に合わせて休憩所で適宜休憩を取ってください。
(※各休憩所には救護班・感染防止班が待機しています。)
 - ・ 休憩中も密な状態を作らないように注意してください。

【その他】

- トイレは、京阪七条駅(改札外)をご利用ください。

